

**U-12サッカーリーグIN 北海道十勝地区リーグ2019 兼
第43回 J F A全日本U-12サッカー選手権大会十勝地区予選 兼
第24回 勝毎杯とかちU-12サッカーリーグ**

開 催 要 項

1. 主 旨 日本将来を担う子どもたちのサッカーへの興味・関心を深め、サッカーの技術・理解を向上させると同時に、サッカーを通じて心身を鍛え、リスペクトの精神を養い、クリエイティブでたくましい人間の育成を目指し、その研修の場として本大会を開催する。
2. 主 催 (公財)日本サッカー協会・(公財)北海道サッカー協会・(一社)十勝地区サッカー協会
十勝毎日新聞社
3. 主 管 (一社)十勝地区地区サッカー協会・十勝少年サッカー連盟
4. 後 援 十勝教育局・帯広市教育委員会
5. 期 日 2019年5月6日(月祝)・11日(土)・18日(土)・7月20日(土)・8月12日(月祝)・8月25日(日)
8月31日(土)・9月1日(日)
※ 参加チーム数により日程変更の可能性あり。

リーグ戦予備日(日程追加、荒天等による)
2019年5月12日(日)・19日(日)・7月21日(日)・9月8日(日)
6. 会 場 十勝川河川敷サッカー場
※ 一部会場変更の可能性あり。
7. 参 加 資 格 (1) 「参加チーム」は、大会実施年度に(公財)北海道サッカー協会第4種に加盟登録した選手であること。
(2) 上記「参加チーム」の構成は単一「加盟チーム」に限られ、その「加盟チーム」は年間を通じ継続して活動していること。
(3) 「参加選手」は、上記「加盟チーム」に所属する選手で、(公財)日本サッカー協会第4種登録選手であること。ただしU-6選手の参加は認めないものとする。
(4) 地区大会前期終了後、後期開始前までの期間に限り、同一「参加選手」が異なる「加盟チーム」への移籍もしくは複数チーム間での移動を認めるが、その後、決勝大会に至るまでに、同一「参加選手」が異なる「加盟チーム」への移籍後、再び参加することはできない。
(5) 女子選手については(「クラブ申請」を承認された)同一「クラブ」内の他の加盟チームから選手を参加させることも可能とする。但し、前項(3)は適用される。
(6) 「参加チーム」及び「参加選手」は当該チームの地区予選の登録選手が16人に満たない場合は、地区予選終了後「加盟チーム」内の選手の中から補充ができる。
(7) 指導者は「参加チーム」を掌握指導する責任ある指導者であること。また、ベンチ入り1名以上が(公財)日本サッカー協会公認コーチ資格(D級以上)を有すること。
(8) 「参加選手」は健康であり、且つ保護者の同意を得ること。
(9) 「参加チーム」は必ず傷害保険(スポーツ安全協会傷害保険等)に加入していること。
(10) 「参加チーム」及び「参加選手」は日本スポーツ少年団に登録したチーム及び選手であること。(登録日が本大会締切日以降である場合は登録を前提とする)
(11) 「参加チーム」はリーグ戦開催日に行われる指導者研修会に必ず参加しなければならない。
8. 参 加 チーム 及びその数 「参加チーム」の構成は、選手20名以内、引率指導者6名以内とするが、6学年の人数がそれを超えるチームはその人数まで登録を認める。ベンチ入り人数は別途規定あり。11(3)参照
複数チームの参加を認めるが、6学年の人数が14名以上であることを要する。但し、参加チーム数により日程消化が困難であると判断した場合は、複数チームの参加を認めない場合があるが、可能な場合は6学年の人数が多いチームより優先する。

9. 大会形式

- (1) 3ステージ制とする。
- (2) 第1ステージは6～7チーム1ブロックで6ブロックのリーグ戦を行い、第2ステージは第1ステージの結果を基に順位別に同様のリーグ戦を行う。第3ステージは4～5チーム1ブロックで8ブロックの順位別リーグを行う。そのブロックの内2～4ブロックを決勝リーグとし4チームが十勝地区代表として道東ブロック大会に進む。
- (3) 順位別リーグに進んだチームは一試合ごとに登録参加している全選手を試合に出場させなければならない。
- (4) 順位は勝点（勝－3点、引分－1点、負－0点）、得失点差、総得点、対戦相手の戦の順で決定する。ただし、代表に関わるブロック順位において同率の場合はリーグ戦終了後いわゆるPK方式で順位を決定する。
※ 参加チーム数により変更あり。

10 競技規則

（公財）日本サッカー協会「8人制サッカー競技規則」による。

11 競技会規定

- (1) 競技のフィールド
 - ①フィールドの長さ（タッチライン）は68m、幅（ゴールライン）50mとする。
 - ②その他ペナルティエリア等の長さに関しては8人制サッカールールに準ずる。
 - ③ゴールポストの間隔は5m、クロスバーのグラウンドからの高さは2.15mとする
※ゴールは競技者が負傷しないように安全に設置しなければならない。
 - ④交代ゾーン：自由な選手交代のため、ベンチ側のタッチラインのハーフウェーに6の交代ゾーン設ける（ハーフウェーを挟んで3mずつ）
 - ⑤テクニカルエリアは設置しない。
- (2) 試合球
モルテン社製「ヴァンタジオ5000キッズ」を使用する。
- (3) 競技者の数
競技者の数：8名（8名に満たない場合は試合を行わず、得点を0対3とし敗戦したものとみなす。試合中に怪我等による人数不足により8人に満たなくなった場合にはそのまま続行する。
交代要員の数：8名以内
交代を行うことのできる数：制限なし（交代して退いた競技者は交代要員となり再び出場することができる。交代の回数は制限されない。
6学年だけでベンチ入り人数が16名を超えるチームは超過した人数までベンチ入り認める。超過するベンチ入りメンバーに5学年以下の混成は認めない
- (4) ベンチ入りする役員の数
ベンチ入りできる役員の数：2人（原則）以上3人以下とする。原則、内1名は（公財）日本サッカー協会公認資格（D級以上）を有すること。
- (5) 審判員
主審1名、副審2名、予備審判1名の計4名で割り当てどおり審判運営を行う。
- (6) テクニカルエリア
設置しない。
ベンチ位置がテクニカルエリアとなる。テクニカルエリアから過剰に前に出て指示することはできない。その都度ただ一人の引率指導者のみが指示を与えることができる。
- (7) 競技者の用具・ユニフォーム
 - ①（公財）日本サッカー協会ユニフォーム規程に基づいたユニフォームを使用しなければならない。
 - ②Jクラブ傘下のチームについては、（公財）日本プロサッカーリーグ（Jリーグ）のユニフォーム要項に認められたユニフォームであれば使用を認められる。ただし、一部でも仕様が異なる場合は認められない。ユニフォームの広告表示については、本号⑧に準じる。
 - ③ユニフォームは（シャツ・ショーツ・ストッキング）については正の他に、副として正と色彩が異なり判別しやすいユニフォームを参加申込み書に記載し各試合に必ず携帯すること。（FP・GK用共）。本協会に登録されたものを原則とする。
 - ④シャツの前面・背面に参加申し込みの際に登録した選手番号を付けること。
ショーツの選手番号については付けることが望ましい。
 - ⑤選手番号については、参加選手ごとに大会に登録されたものを使用する。
 - ⑥ユニフォームの色、選手番号の参加申込締切日以降の変更は原則認めない。
 - ⑦ソックスの上にテープを巻く場合、そのテープ等の色はソックスの色と同じものに限る。

- ⑧ユニフォームへの広告表示については、(公財)日本サッカー協会第4種部会が別途定める規定に元づくものでなければならず2019年4月26日(金)までに(公財)北海道サッカー協会に承認された場合にのみ認められる。

本
プロサッカーリーグ(Jリーグ)に所属するクラブの下部組織のチームは、当該クラブのトップチームと同一のユニフォーム広告を提示することが認められる。ただし、アルコール等、未成年チームにふさわしくない広告については除外する。

- (8) 試合時間
試合時間は40分(前後半各20分)とする。
ハーフタイムのインターバル(前半終了の笛から後半開始まで)は7分間とする。
暑熱下において、前・後半中程に飲水タイムを採用することがある。
※ 参加チーム数により変更あり
- (9) 交代の手続き
①交代して退く競技者は、交代ゾーンからフィールドの外に出る。
②交代要員は、交代ゾーンからフィールドに入り、競技者となる。
③交代は、インプレー中、アウトオブプレー中にかかわらず行うことができる。
④交代は、主審・予備審判の承認を得る必要はない。
⑤ゴールキーパーは、事前に主審に通知した上で、試合の停止中に入れ替わることができる。
※交代で退く競技者が負傷している場合は、主審の承認を得た上でどこからフィールドを離れてもよい。
- (10) 負傷者の対応
主審が認めた場合にのみ、最大2名ピッチへの入場を許可される。

12 懲 罰

- (1) 本大会の予選は懲罰規定上の同一競技会とみなし、予選終了時で退場、退席による未消化の出場停止処分は本大会までにおいて順次消化する。
(2) 本大会は、本協会「懲罰規定」に則り、本大会規律委員会を設ける。
(3) 大会規律委員会の委員長は(一社)十勝地区サッカー協会4種委員長が務める。委員については委員長が決定する。
(4) 本大会期間中に警告を2度受けた競技者は本大会の次の1試合に出場できない。
(5) 本大会において退場を命じられた競技者は、本大会の次の1試合に出場できず、それ以降の措置においては本大会規律委員会において決定する。
競技者が退場を命じられた場合は、その競技者のチームは交代要員の中から競技者を補充することができる。主審は競技者が補充されようとしている場合は、試合を停止する。
(6) 本大会諸規定および本記載事項にない事項に関しては大会規律委員会にて決定する。

13 大会参加 申し込み

- 一時登録はチーム当たり役員6名・選手20名を最大とする。
登録する役員のうち1名を監督とする。(登録者以外のベンチ入りはできない)
「参加チーム」は以下のとおり参加申し込みをすること。
- (1) 参加申込書・チーム紹介・集合写真の一括提出
参加申込書・チーム紹介は所定のファイル、写真はJPEGデータで下記申込み先にEメールで提出すること。
- (2) 大会参加料(22,000円)(内連盟負担金500円を含む)の納入 申込み締切日までに下記指定口座に納入すること。
- (3) 複数参加希望のチームは、申込み締め切り後、参加チーム数により参加可能かどうかを判断するため申込書に2チーム目の記載をし、認められた場合に2チーム目の参加料を納入すること。
- (4) 選手変更・追加登録は、監督会議まで所定のファイルにより再提出すること。
- (5) **参加申込み締切 2019年4月13日(土) 17時必着とする。**
- (6) 「参加チーム」は登録役員が3名を超える場合と1次登録選手が16名を超える場合は、1節ごと指導者6名以内から2名以上3名以下、選手20名以内から16名を大会本部に報告しなければならない。一日2節行う日で変更がない場合は当日初回のみ提出とする。6学年だけの選手構成でこれを超える場合は選手の報告は不要とする。11(3)参照
報告方法:参加申込書を印刷しベンチ入り役員、選手に○印を記載し大会本部に提出すること。

【申込み先・申込みの問合せ】

宇野和哉 (一社) 十勝地区サッカー協会 4 種事務局長
Eメールアドレス monpy@sea.plala.or.jp 携帯090-2814-2267

【競技事項の問い合わせ】

草野康一 (一社) 十勝地区サッカー協会 4 種委員長
携帯090-1648-5844

大会参加料等振込口座 (振込用紙に必ず大会名、チーム名を記載すること)

銀行名: ゆうちょ銀行

口座番号: 02730-8-39544 (郵便振替口座)

口座名: 十勝少年サッカー連盟

- 14 選手証 出場チームは、(公財)日本サッカー協会発行の選手証を持参すること。ただし、写真貼付により、顔の認識ができるものであること。大会初日、自チームの第一試合開始前に確認を受けること。出場選手が不在の場合は次節以降に順次確認を受けるものとする。
※選手証とは、WEB登録システム「KICKOFF」から出力した選手証・登録選手一覧を印刷したもの。または、スマートフォンやPC等の画面に表示したものをさす。
- 15 組合せ 監督会議において抽選し確定する。
- 16 帯同審判 (1) 出場チームは(公財)日本サッカー協会審判員(3級以上)を1名以上帯同させること。帯同する審判員の氏名、資格等を参加申込み書に記載すること。
(2) 帯同審判員は、大会期間中審判業務にあたらせるものとし、主審は(3級以上)の者が行い副審、予備審は(4級以上)のものが行う。
(3) (3級以上)を帯同できない場合は、申込み締切日までに下記あてまで連絡し、不帯同料として一試合毎3,000円を大会当日の朝、本部に納入すること。
(4) 長期リーグのため(3級以上)を帯同出来ない日がある場合は、早急に下記問い合わせ先に連絡すること。
(5) (3級以上)帯同制は代表選出リーグに進んだチームに限る。
- 【審判に関する問い合わせ】
杉野全由 (一社) 十勝地区サッカー協会 4 種審判委員長
携帯090-3112-3711
- 17 監督会議 2019年4月26日(金) 19時 十勝プラザ401講習室
監督又はそれに準ずる者が出席すること。欠席の場合は本大会への参加を停止することもある。
- 18 開会式 行わない。
- 19 閉会式 2019年9月1日(日) 時間未定、会場 十勝川河川敷 代表チームの出席とする。
※ 参加チーム数により日程変更の場合あり。
- 20 その他 (1) 大会規定に違反し、その他不都合な行為の発生した場合は、そのチームの本大会への出場を停止する。その後の措置は(一社)十勝地区サッカー協会の管轄とする。
(2) 大会参加にあつたては指導者、後援会を問わずプレイヤーズファーストの理念の基に年度初めに説明した「大会参加にあつたての注意事項」を遵守しなければならない。
(3) 荒天・震災・雷等、不足の事態が発生した場合は主管地区協会4種委員会(4種委員長、副委員長、事務局長、審判委員長などで構成)において協議のうえ対処する。中断・中止・延期することがあるので留意のこと。
(4) 観客席は選手席のコートを挟んだ向かい側に限定する。
(5) 父母席(観客席)からのサイドコーチングを禁止する。
(6) と。
対応できない場合は0-3の不戦敗とする。
(7) 道東ブロック大会 2019年9月21日(土) オホーツク地区
全道大会 2019年10月12日(土)~14日(月祝) 室蘭地区